

平成 31 年 4 月 1 日

技術士会岩手県支部会員 } 各位
いわて技術フォーラム会員 }

技術士会岩手県支部長 小野寺徳雄
いわて技術フォーラム会長 海野 伸

日刊岩手建設工業新聞「技術士の目」連載再開および寄稿者募集に関するお知らせ

表題「技術士の目」は、社会生活と技術の関わりについての話題提供や住み良い岩手を実現するための提言などを通じて、技術及び技術士についての理解を広めることなどを目的として、平成 22 年 4 月に連載を開始したものでした。

その後、東日本大震災の発生に伴い一時的に中断したものの、約半年後の 10 月に連載を再開することができましたが、震災復興が本格化し、寄稿者の中心であった県内土木コンサル職員や行政の技術系職員が多忙を極めたことから、連載の継続は困難であると判断し、150 回の節目となる平成 26 年 3 月に連載を終了していました。

過日、日刊岩手建設工業新聞社様から「技術士の目」連載再開についての打診があったことから、役員会で協議したところ、「震災からの復興も終盤を迎えた今、技術士の目でふるさと岩手を見、意見を述べる折角の機会を活用すべき」との意見が多かったことから、新聞社の連載再開の企画に賛同・協力することとしましたので、会員の皆様にお知らせいたします。

なお、連載再開は 6 月に開催予定としております 2019 年度合同年次大会において事業計画を報告した後に、下記 1. の要領で行う予定としています。

また、事前に寄稿していただける会員を下記 2. により募集しますので、積極的に寄稿していただきますよう、よろしくお願いを申し上げます。

記

1. 連載要領

- ・ 2019 年 8 月上旬にスタートし、月 2 回のペースとする
- ・ 当面は全 50 回（約 2 年間）を目安とする
- ・ タイトルは、現時点で『技術士の目 ～〇〇の岩手を見る』 ← 〇〇は新元号を想定
※ タイトルは決定していませんので、他の提案があれば検討させていただきます
- ・ 字数は前回と同様に 1,200～1,400 字（写真・図 1 枚は 200 字換算）程度を目途とします
※ 参考までに前回の掲載例を別添-1として添付しています

2. 寄稿募集要領

- ・ 別添-2の寄稿予定者リストに記入のうえ、平成 31 年 4 月 25 日（木）までに広報委員長あてメールでご連絡をください。積極的な寄稿をお願いします
※ 掲載時期については、応募状況により若干の調整があり得ることをご了解願います

【寄稿応募受付先（別添-2の返送先）】

技術士会県支部・いわて技術フォーラム広報委員長 松原 和則 あて

E-mail アドレス: matsubara@cedg.co.jp（勤務先は㈱土木技研 TEL:019-638-8131）